

質問及び回答書

令和6年7月31日

各 位

福島市水道事業管理者
清 野 一 浩
(公 印 省 略)

「土湯地区水道施設整備事業」への質問を受け付けたことについて、下記のとおり回答いたします。

記

1	質問	設計委託契約締結は令和6年12月下旬を予定していますが、積雪により測量・地質・試掘調査等の着手が遅れることに伴い、設計工程も遅れる場合は、設計期間、工事請負契約締結時期、工事期間を変更して頂けるとの理解でよろしいでしょうか。
	回答	やむを得ない事由による設計期間、工事請負契約締結時期、工事期間の変更については、協議のうえ決定します。
2	質問	設計業務は、要求水準書に示す事業範囲の調査・設計を行いますが、設計・調査項目や数量に増減が発生しても変更契約の対象外という理解でよろしいでしょうか？
	回答	設計、調査項目や数量に増減が発生した場合は、協議のうえ変更について決定します。
3	質問	第1ポンプ所は金剛山配水池に隣接して建設する計画となっています。金剛山配水池の敷地内に第1ポンプ所を建設する計画の場合は、敷地境界をご教示下さい。用地買収する場合は、金剛山配水池と買収予定の敷地境界をご教示下さい。
	回答	第1ポンプ所は金剛山配水池の敷地内で建設する計画です。敷地境界については、別紙①金剛山配水池築造工事竣工図をご確認ください。なお、隣接する用地を買収する予定はありません。
4	質問	A3判5枚は図面として添付資料の扱いとすることよろしいでしょうか？
	回答	図面等が必要な場合は、A3判5枚以内で提出願います。

5	質問	複数企業で JV として応募し、そのうちの1社が建築工事監理のみを実施することとした場合、別の1社が設計企業の資格条件を満足し、かつ建築工事監理企業は(4)のみを取得していれば応募可能と考えていますが、このような理解で良いでしょうか。
	回答	募集要項 P15 4.2 に記載のとおりです。
6	質問	設計企業においても複数企業の共同として参加する(JV)ことは可能と考えていますが、このような理解でよいのでしょうか？
	回答	募集要項 P9 3.2 (2) に記載のとおりです。
7	質問	国道横断部推進 1 箇所（未定）とありますが、施工箇所を明示していただくことは可能でしょうか。本事業の工事費として含まれると考えてよいのでしょうか。
	回答	別紙②配水管平面図を参照願います。工事費に含まれています。
8	質問	土湯温泉町の既設管（φ100）への接続は、不断水による接続との理解で宜しいでしょうか。
	回答	既設管との接続は、バルブ操作による断水にて接続を予定しています。
9	質問	「・・・調査の必要性が認められた場合は・・・事前及び事後調査を行う」とあります。 家屋調査業務の費用は見積上限価格に含まれているのでしょうか。 含まれていない場合、実際の建設工事に伴い必要性が認められた場合には、設計（金額）変更の対象になるとの理解で宜しいのでしょうか。
	回答	家屋調査業務の費用は含まれていません。必要性について設計業務時に提案いただき、協議のうえ決定します。
10	質問	「提案からの抜粋で行うこと（新規データは不可）」とありますが、提案内容は変えることなく、プレゼンテーション用として、パワーポイントのデータに提案書の記載内容をまとめ直すことは認められる（提案書の切り貼りしか認められないということではない）との理解で宜しいのでしょうか。
	回答	募集要項 P13 3.4 (6) に記載のとおりです。

11	質問	応募グループの参加人数ですが、工種が広いため（管路、土建、機械、電気）質問に幅広く答えるために、参加人数を協議の上、増員していただくことは可能でしょうか。
	回答	募集要項 P13 3.4（6）に記載のとおりです。
12	質問	建築配置技術者の資格ですが、1 級、2 級建築士、1 級施工管理技士も可能と考えてよろしいでしょうか。
	回答	2 級建築施工管理技士以上の資格を有していれば可とします。
13	質問	協力企業にて建築技術者を配置する場合、施工時期の状況によって届出時の技術者を変更してもよいでしょうか。（資格保持者は配置します。）
	回答	他の事情により正当な理由における変更は可能です。
14	質問	「軽微な書類不備等の場合は・・・技術評価に反映することもある。」とは、失格にはならないまでも、場合によっては技術評価点が減点されることもあるということでしょうか。
	回答	募集要項 P20 6.2 に記載のとおりです。
15	質問	ポンプ所建設用地の調査によって、地盤改良工事が必要となった場合、本事業の対象工事となるのでしょうか。
	回答	設計業務で地盤改良が必要となった場合は、本事業の対象とします。
16	質問	水管橋工事の橋台において、地盤改良工事が必要となった場合、本事業の対象工事となるのでしょうか。
	回答	設計業務で地盤改良が必要となった場合は、本事業の対象とします。
17	質問	工事期間について、設計の完了状況に応じて工区を分割して着工することは可能でしょうか。また、分割する場合の区間においてルールはあるのでしょうか。
	回答	募集要項 P24 8.2（1）に記載のとおりです。工区割については、設計業務内で協議のうえ決定します。

18	質問	家屋調査の範囲、箇所を明示していただくことは可能でしょうか。
	回答	家屋調査の範囲、箇所の必要箇所は決定していないため、必要性について設計業務時に提案いただき、協議のうえ決定します。
19	質問	第 2、3 ポンプ所、配水池の位置は確定しているのでしょうか。確定している場合は、明示していただくことは可能でしょうか。
	回答	現在、用地交渉中であり確定していないため、明示することは出来ません。
20	質問	土湯温泉街の道路ですが、市道となっていますが、県道ではないでしょうか。
	回答	本事業のルートにおける土湯温泉町の道路種別は、市道及び県道です。国道 115 号から土湯温泉街へ向かう道路は県道です。
21	質問	第 1 ポンプ所の工事にあたって、既存施設の停電が可能かご教示ください。
	回答	既存施設の停電は可能ですが、停電時間を極力短縮に努めた工事方法をご提案ください。
22	質問	「金剛山配水池敷地内の流量計室内の流出管（バイパス管 φ350）からφ100 の分岐を行う。分岐に関してはバルブ操作による接続とする。」とありますが、接続・分岐にあたっては、断水して接続が可能でしょうか。 断水できる場合は、断水（金剛山配水池を停止できる）可能な時間をご教示下さい。 分岐箇所の既存流出管にバルブが無く、止水して接続・分岐ができない場合、断水可能であれば配水池の運用を停止し、配水池から排水した状態で接続する方法が考えられます。
	回答	既設管との接続は、バルブ操作による断水にて接続を予定してます。断水においては、断水時間を極力短縮に努めた工事方法をご提案ください。
23	質問	年度毎の出来高精算額について、必ず必要な年度精算額（消化高）は、あるのでしょうか。
	回答	年度限度額を設定してます。詳細は、契約協議等で決定します。

24	質問	令和 10 年 3 月 31 日まで ※ただし、詳細設計業務は令和 8 年 3 月 31 日までに完了すること。」 工事の完了期間は当然厳守する上で、部分的に設計業務を完了させ、一部の設計業務については、令和 8 年 3 月 31 日以降になることを認めていただくことは可能でしょうか。
	回答	やむ得ない事由による委託期間の変更については、協議のうえ決定します。
25	質問	設計業務完了から工事契約までの期間で、契約業務に大幅な遅延が発生した場合は、工期延長の対象となるのでしょうか。
	回答	やむ得ない事由による工事期間の変更については、協議のうえ決定します。
26	質問	「・・・設計時点において最新版を用いるものとし・・・改定内容への対応等について協議を行うものとする」とありますが、協議結果に従った対応により、提案金額に含んでいなかった追加の検討業務が発生した場合には、契約金額変更の対象になるとの理解で宜しいでしょうか。
	回答	設計業務内で、協議のうえ決定します。
27	質問	次亜注入設備（貯留タンク、注入ポンプ）の必要容量を算出するため、次亜注入率（●mg/L）の最大・平均・最小値をご教示ください。
	回答	設計業務において、提案願います。
28	質問	「・・・工事時点において最新の版を用いるものとし・・・改定内容への対応等について協議を行うものとする」とありますが、協議結果に従った対応により、工事費の増加や工期の延長等が生じた場合には、契約変更（金額や工期の変更等）の対象になるとの理解で宜しいでしょうか。
	回答	設計業務内で、協議のうえ決定します。
29	質問	事業で発生する残土（ポンプ場・配水所建設敷地造成、水道管布設に伴う残土）は、基本設計では処分するものと考えてよいでしょうか。市にて残土置場を想定している場合は、明示していただけますでしょうか。
	回答	事業で発生する残土は、基本設計では処分する考えです。発生した残土及び処分地は、500 m ³ を超えた場合はストックヤード運営事業者（伊達市伏黒字西本場 27-3）となります。また、500 m ³ 未満の場合は適正な場所を選定願います。

30	質問	路面復旧（本復旧）について質問します。国道部は周辺のヒアリングにより、オーバーレイにより補修がされていると聞いています。舗装厚が場所によって大きく変化している可能性があります。他工事において道路管理者から設計の舗装構成ではなく、現地の舗装構成厚（出来形）に合わせるような対応がありました。本事業でも道路管理者から同様の指示があった場合は、工事完了後の出来形による設計変更をしていただけたらと考えてよいでしょうか。
	回答	設計業務内で試験掘を想定していますので、舗装厚を確認し道路管理者と協議を行い、決定した内容を設計に反映することになります。
31	質問	中央監視設備の改造について、事業期間中作業ができない期間などはございますでしょうか。
	回答	関係各課と協議のうえ決定します。
32	質問	駐車を想定している維持管理用車両の車種及び台数をご教示願います。
	回答	設計業務において、提案願います。
33	質問	「・・・追加資料の配布は認めない」とありますが、プレゼンテーション用パワーポイントデータの印刷物を配布することは認められるとの理解で宜しいでしょうか。
	回答	可とします。
34	質問	募集要項では代表企業の要件として「・・・二級建築施工管理技士の資格を有する者を担当技術者として配置できること。なお、協力企業が当該資格を有する者を配置することも可とする」とあります。 協力企業が当該資格を有する者を配置する場合、応募資格審査に関する提出書類では協力企業の配置予定技術者及び所有資格を記載する様式がないため、これらの記載は不要との理解で宜しいでしょうか。
	回答	協力企業の配置予定技術者及び所有資格を記載する様式は、様式Ⅰ－５－２を準用して提出願います。

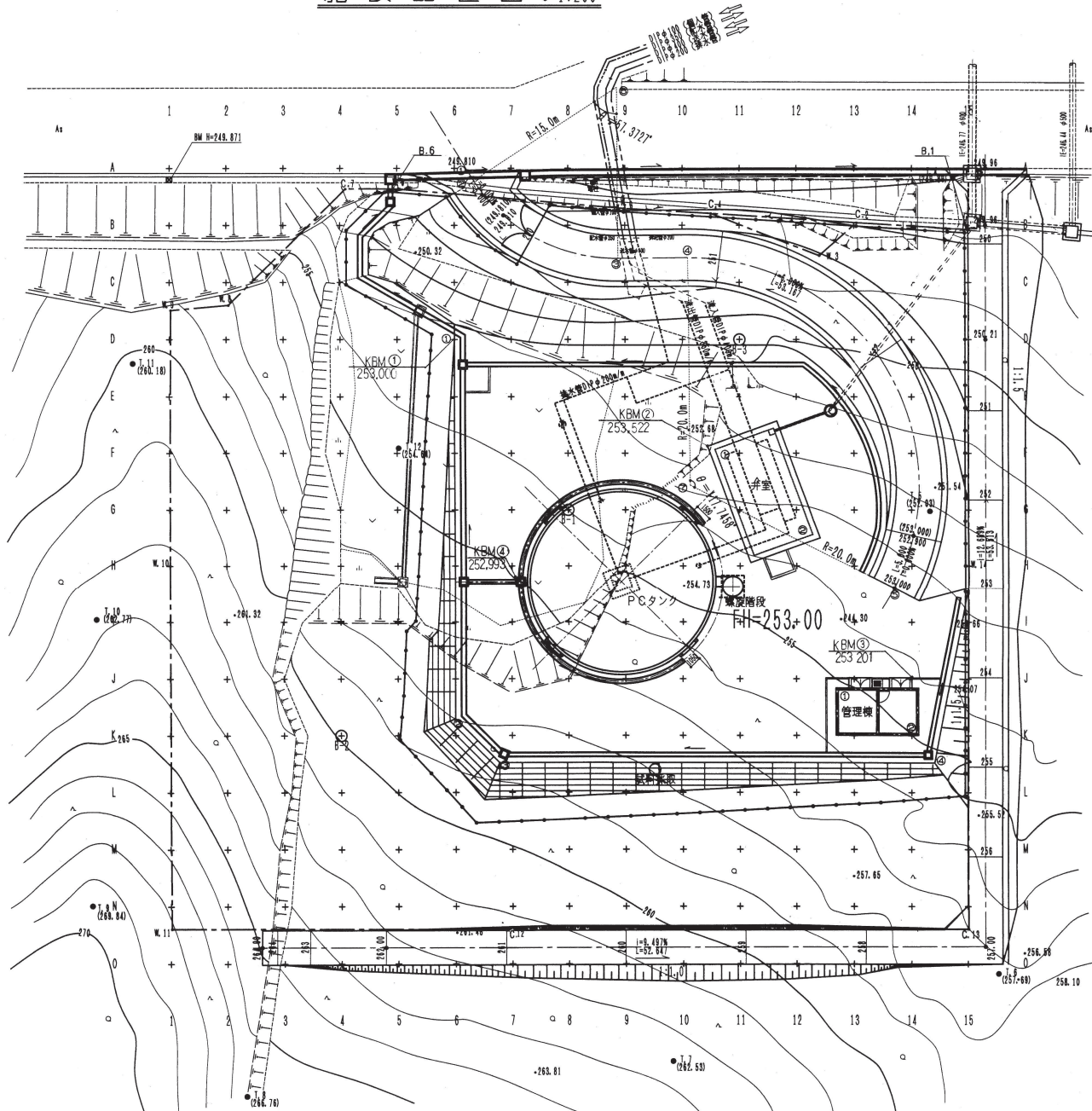
35	質問	募集要項では建設企業に監理技術者（土木一式工事又は水道施設工事）の資格を有する者の配置が求められていますが、応募資格審査に関する提出書類では建設企業の配置予定技術者及び所有資格を記載する様式がないため、これらの記載は不要との理解で宜しいでしょうか。
	回答	建設企業の配置予定技術者及び所有資格を記載する様式については、様式Ⅰ－５－２を準用して提出願います。
36	質問	備考１に「募集要項に示された水道用ダクトイル鋳鉄管の布設工事に関する代表的な実績を記載すること」とありますが、募集要項で建設企業に求められているのは「土木一式工事、水道施設工事のいずれかの元請け完工実績」となっています。記載する実績は水道用ダクトイル鋳鉄管の布設工事でなくても、土木一式工事、水道施設工事のいずれかの実績で構わないでしょうか。
	回答	代表企業と建設企業が同じ場合は、備考１の水道用ダクトイル鋳鉄管の布設工事に関する代表的な実績を記載願います。また、建設企業における記載する実績は、土木一式工事、水道施設工事のいずれかの実績で構いません。
37	質問	本条における違約金の計算の基準となる本事業に係る金額とは業務委託契約と工事請負契約のそれぞれの金額を指すのか、合計額を指すのかどちらでしょうか。
	回答	基本協定書第１条(2)イに記載のとおり、業務委託契約と工事請負契約の合計額を指します。
38	質問	業務の成果物の出来高がある場合においてどのようにその残存価値の評価額を算定するのでしょうか。算定方法をご教示ください。
	回答	算定方法は設けてなく、協議により決定します。
39	質問	本条における支払遅延防止法とは「下請代金支払遅延等防止法」ではなく「政府契約の支払遅延防止等に関する法律」を指すという認識でよろしいでしょうか。
	回答	政府契約の支払遅延防止等に関する法律を指します。
40	質問	本項において「当該返還金を当該期限までに返還しなかったときは、受注者は、発注者に対して同条第１０項の規定の例により遅延利息を支払わなければならない。」とありますが、参照先は第３６条第１１項ではないでしょうか。
	回答	参照先は第３５条第１１項となります。なお、契約時までには約款の訂正を行います。

※質問内容は、質問書どおりに記載しております。

以上

施設配置図 S=1:200

別紙①



座標リスト(1)

No.	X	Y	備 考
メッシュ座標 (換算)			
A-1	188908.484	47418.522	既設資料より
A-15	188908.179	47485.518	〃
H-1	188943.487	47414.158	〃
H-15	188944.182	47484.155	〃
境界状座標			
B.1	188905.822	47485.572	現地測量
C.2	188904.317	47475.788	〃
M.3	188901.413	47470.617	地味測量より補定
C.4	188904.990	47461.064	〃
C.5	188905.349	47455.471	現地測量
B.6	188906.879	47435.228	〃
C.7	188906.831	47429.028	〃
M.8	188896.535	47418.818	〃
M.9	188896.040	47415.762	〃
M.10	188873.532	47415.901	地味測量より補定
M.11	188841.536	47414.246	〃
C.12	188841.773	47444.241	〃
C.13	188842.207	47484.241	〃
M.14	188874.205	47485.885	〃

座標リスト(2)

No.	X	Y	備 考
接続管座標			
φ400流入管	188902.467	47454.159	管心(実測) 248.31
φ350流出管	188902.722	47455.479	管心(測定) 248.53
φ200排水管	188902.782	47454.582	管心(測定) 248.81
構築物座標			
タンク中心	188872.483	47455.476	18→18→0.4m
らせん階段中心	188872.123	47465.230	18→18→3.6m
弁室①	188884.294	47461.595	内法隅
弁室②	188876.863	47470.257	内法隅
管理棟①	188865.188	47472.489	X3-Y1
管理棟②	188858.257	47478.538	X1-Y2
井けた組築①	188895.896	47438.666	掘削下地表面
井けた組築②	188860.228	47438.995	掘削下地表面
井けた組築③	188856.999	47442.900	掘削下地表面
井けた組築④	188856.772	47481.041	掘削下地表面
搬入道路①	188908.482	47438.707	市道側起点No.0
搬入道路②	188907.675	47440.247	B.C. 1 R=15.0m
搬入道路③	188900.998	47452.896	E.C. 1 R=15.0m
搬入道路④	188901.115	47458.070	B.C. 2 R=20.0m
搬入道路⑤	188872.152	47477.353	E.C. 2 R=20.0m
搬入道路⑥	188915.895	47452.704	カーブ中心点C1
搬入道路⑦	188881.119	47458.456	カーブ中心点C2

年度	工事番号	種 別	戸 番	図 番
1 : 2	0 : 8 : 4	8 括	1 : 7 : 2	0 : 4

竣 工 図	
工 事 名	第8次拡張事業 金剛山配水池築造工事
工事場所	福島市荒井字模塚地内
図面名称	施設配置図
縮 尺	S=1:200 全12葉の内2
竣工年月日	平成13年 3月12日 監製員 岡崎敏史
施工業者名	(株) 安部工業所

配水管平面図 (2)

配水管 ダクタイル鋳鉄管 GX形φ150 L=2.00km

市道L=2.00km

国道推進箇所

減圧弁

令和4年度		
工 事 名	第4200037号 土湯地区水道施設整備基本設計業務委託	
工事場所	福島市土湯地区	
図 面	配水管平面図 (2)	
縮 尺	1 : 2500 (A3)	8
作成年月日	令和 5年 3月	
福 島 市 水 道 局		